

安心して治療を受けていただくために

緩和的画像下治療(IVR)を 患者さんに提供できる体制を 整えています

つらい症状の
緩和を
サポートします

当院は、がんによる痛みや出血、閉塞（へいそく）などの
つらい症状をやわらげるための「緩和的画像下治療(IVR)」を
患者さんに提供できる体制を整えています。
手術が難しい場合でも、つらい症状の緩和や生活の質(QOL)の
向上を目指し、適切な治療をお届けします。



緩和的画像下治療(IVR)とは？



レントゲンやCT、超音波（エコー）などの画像を見ながら、カテーテル（細い管）などを使って、
体への負担を少なく行う治療です。痛みの軽減や出血の抑制、閉塞の改善などが期待できます。

このような症状の緩和に役立ちます



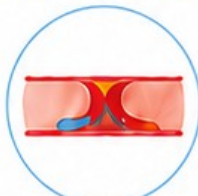
痛みの緩和

神経ブロックや
痛みの原因となる部位の
治療を行います



出血の抑制

出血している部位の
血管をふさぐなどして
出血を抑えます



閉塞の改善

つまっている部分を
広げたり、管（ステント）を
入れて通りをよくします



胸水・腹水の軽減

たまった水を抜いたり、
再びたまりにくくする
治療を行います



胆管・消化管の 狭窄改善

狭くなった部分に
ステントを留置して、
通りを改善します



血管塞栓治療 など

がんに栄養を送る血管を
ふさぎ、がんの進行や
症状を和らげます

※症状や病状に応じて、最適な治療方法をご提案します。



当院での実施が困難な場合は、緩和的画像下治療(IVR)が提供できる医療機関と連携し、
スムーズにご紹介いたします。

△ つらい症状でお困りのときは、どうぞお気軽にご相談ください △



つらい症状を
やわらげます

痛みや出血、閉塞などの
症状緩和を目指します



必要な治療を、
最適な場所で

適切な治療を検討し、
安心して受けていただけるよう
サポートします



治療後も、
ずっと支えます

治療後のフォローや緩和ケアも
当院で行います

わからないことや
不安なことがあれば、
いつでもご相談
ください。



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

新久喜総合病院

お問い合わせ・ご相談窓口

医療相談室（緩和ケア相談窓口）

0480-26-0033

受付時間：月～金曜日 9:00～17:00（祝日・年末年始を除く）